



学校だより

令和8年4月27日

学校教育目標

5月号

ともに学び、創り出し、行動する子 = 輝く自分、輝く鶴小 =
横浜市立 鶴ヶ峯小学校

(<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)

どう思う? どうしたい?

校長 渡辺 正規



登校時に交わす、子どもたちの元気な「おはようございます」で、さわやかに一日が始まっています。

先日の「1年生を迎える会」は、学校全体で入学を心待ちにしていた気持ちが伝わってくるもの

となりました。1年生もドキドキしながら一緒にクイズなどを楽しみ、笑顔を見せていました。そこで行われたのは、「リズムに合わせて○×クイズ」。文字通り、音楽のリズムに乗ってからだも心もウキウキするものでした。これは児童運営委員会が考え、代表委員会で話し合っただけで決まったものではありません。本校児童会では、昨年度は「鶴小 HEROES」と題して、自分の得意なものを披露する活動も生まれました。より良い鶴小をつくろうとする子どもたちの発想に感心させられます。担当教師の基本スタンスは、表題通り「どう思う? どうしたい?」です。

今年度も10の委員会で活動が始まりました。今年の児童会テーマは「みんなでめざせ! 魔法の言葉あふれる鶴ヶ峯」です。どんな活動が飛び出すか楽しみです。

この姿勢は普段の学習でも言えることです。子どもたちの主体的な学習となるよう「どうしたいですか?」と子どもたちに意見を促してそれをつなげていきます。

1年生でも、「はてな」と思うことをどうしたら解決できるか考えて学習しています。

先日は、授業参観・懇談会に多数出席をいただきありがとうございました。子どもの発想を面白がって、それにわくわくしながら保護者の皆様も、地域の皆様も一緒に楽しく進めていければと思います。

新緑がまぶしいこの季節に、学びが深まっていますように。